

体験学習をどうぞ 044

2023. 2. 12 (日)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1 次関数

1 次関数の式のしくみ

1 次関数の式のしくみ

 $y = a x + b$ (a , b は定数)

が、1 次関数の一般式です。

この式は、基本的には2つの部分から成っています。

ひとつが、 $a x$ の部分で、これは x に比例する部分で、もうひとつが、 b の部分で、これは x の変化には関係しない部分で

「定数」といいます。

では、1 次関数 $y = -2 x + 5$ では x に比例するのは、どの部分でしょうか。それなりに賢い生徒：「 x ！」

-2はどしたの？

それなりに賢い生徒：「そこは定数だから、比例しない！」

………???

さて、これは正しいのでしょうか、それとも間違っているのでしょうか。

みなさんは、どう思いますか。

と、そんな疑問をもちつつ、「1 次関数の式のしくみ」を

研究することにしましょう。

「比例」が1 次関数の式のしくみの基礎です

なお、数専ゼミの教材では、「比例と反比例」の復習は、次の教材でできます。

中1 数学「比例と反比例」No. 3



中2 数学・1次関数 No.6

体験学習

3 1次関数の式の形（その2）

■ 1次関数の式のしくみ ■

【注】スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい。

■ **演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます。**

■ 「中2 数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

入試の1次関数に強くなる数学専門指導の数専ゼミ

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp